

ID 751376216 (ほのか診察室) 問合せ:市民病院(代表) (TEL.22-2171)

## せん妄とは

監修 市民病院 認知症サポート委員会

高齢の方が、自宅にいる時や入院中、ショートステイ先など、突然つじつまが合わないことを言ったり、自分の居場所が分からなかったりといった症状が現れて慌てたことはありませんか。突然こうした症状に見舞われた場合、認知症ではなくせん妄の可能性があります。

## せん妄とは

せん妄とは、病気や環境の変化など、身体に何らかの負担がかかることで一時的に脳の調子が悪くなり、意識が混乱した状態を示します。また、入院中の高齢者の中で発症されている方が多く、特に認知症の高齢者は、認知症のない人と比べると発症リスクが高くなると言われています。



## せん妄の症状と特徴

- ◆ 話しかけても反応が鈍い。
  - ◆ 話のつじつまが合わない。
  - ◆ 場所や時間の感覚が鈍い。
  - ◆ 落ち着きがない。
  - ◆ 幻覚、妄想がある。
  - ◆ 怒りっぽくなり興奮する。
  - ◆ 夜に眠れず歩き回る。
- これらは、急に発症し、夕方から夜に症状が出るが多いのが特徴です。

## せん妄のケア

負担となった身体の問題を取り除くことが治療の基本です。せん妄対策として次のようなことが効果的と考えます。

- ① 日課や趣味などの取り入れるみなど）を手元に置く。
- ◆ 時計やカレンダーを見える所に置き、日付や時間を会話の中に取り入れる。
- ◆ 家族の写真を見えるところに置き、会話の中に取り入れる。

## ② 生活リズムの整備

- ◆ 昼間は日光を取り入れて明るい環境にして、夜は静かで暗過ぎないように調整する。
- ◆ 昼間に適度な運動や趣味などを行ってもらい、覚醒を促す。

## ③ 安全対策

- ◆ 刃物（はさみ、爪切り）やライターなどを周りに置かない。
- ◆ 転倒や転落予防のため、ベッドを低くする。また、ベッド柵の調整を行い、ベッドサイドの環境を整える。
- ◆ センサーの設置などを考慮する。

## ④ 薬の処方

- ◆ せん妄予防や治療のため、安定剤の処方を医師の指示のもと、検討する。
- ◆ 副作用に注意して、最小限で短時間の使用にする。



## ご家族の方へ

家族がそばにいて安心して落ち着くことがあるため、いつもどおり落ち着いた言葉かけをお願いします。

つじつまが合わない話があっても、無理に正す必要はありません。せん妄の時のことは覚えていないことも多いため、後からその時の様子を話題にせず、辛かった気持ちを周りの方と共有することが大切です。

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない
- ④ 否定しない





## 再発見!



# わがまちの文化財・施設紹介

vol  
215

問合せ:長篠城址史跡保存館(TEL.32-0162)

浄土宗を信仰する徳川家と大善寺の関わり

徳川家康といえは浄土宗の教えである『厭離穢土欣求浄土』を座右の銘としていました。戦いの時には旗印として使用され、令和5年度の大河ドラマ「どうする家康」でも大きく取り上げられていました。

さて、新城市にも家康が終生信仰した浄土宗の寺院として深い関わりのある大善寺があります。大善寺は家康の長女である亀姫とその夫、長篠・設楽原の戦いで功を上げた奥平信昌が天正5年(1577)に建立しました。亀姫は長篠・設楽原の戦いの戦没者の供養と、母・築山御前の供養を大善寺で執り行うようになりました。また、大善寺の山門や土塀などには徳川家の家紋である三つ葉葵が施されています。江戸時代では、三つ葉葵紋を使用することは厳しく制限されていたのですが、その家紋の使用が許されたということは、ここが徳川家にとって大切なお寺であると認められていた

ことが分かります。

安政7年(1860)には今の新城市栄町で発生した大火災によって焼失し、現在の姿で再建されました。

なお、今でもこの大善寺の境内には亀姫のお墓がひっそりと佇み、そして大善寺がある入船の通りには「亀姫通り」の愛称が付けられています。

大善寺は徳川家にとって、そして新城市民にとっても馴染み深い場所として息づいているのです。



▲大善寺

vol  
1



## 考えよう!

# ごみの減量

問合せ:生活環境課(TEL.23-7629)

新城市のごみ処理の現状

皆さんが生活する上で必ず発生する「ごみ」は、どのように処理されているか知っていますか。このコーナーでは、市内のごみの現状とごみの減量につながる取組について紹介します。

皆さんの家庭から出される可燃ごみは、新城市クリーンセンター(舟着地区)で焼却処分されます。1日に約30トンのごみが搬入され、24時間休むことなく焼却しています。

可燃ごみの成分(ごみ質)を分析すると、紙・布類や厨芥類(生ごみ)が多く、全体の約7割を占めています。生ごみは水気をよく減らすことで量を減らすことができます。紙類は、リサイクルが可能なものは資源として出しましょう。

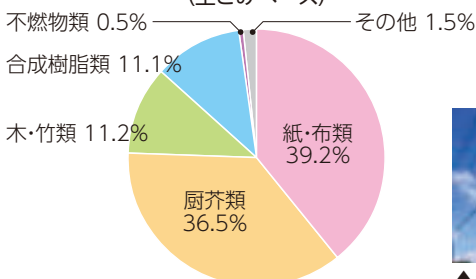
資源は、原料として再利用されたり、別の製品にリサイクルされます。

不燃ごみ、粗大ごみは、解体して金属やプラスチック部分は資源に、それ以外のものは破砕機という機械で細かく砕いた後、七郷一色

埋立処分場へ運搬し埋立処分されます。

市内には全部で4つの埋立処分場がありますが、内2つは既に埋立が終了しています。現在埋立を行っている七郷一色埋立処分場もこのペースでごみが出されると約20年で満杯になると推計されます。今ある埋立処分場を長持ちさせるためには、ものを大事に使ったり、まだ使えるものは人に譲ったりリサイクルショップに売る(リユースする)など、ごみを減らすことが大切です。

### 令和5年度 ごみ質分析結果 (生ごみベース)



▲新城市クリーンセンター



問合せ:総合政策課(TEL.23-7696)

2月15日に名古屋大学主催の産学官連携地域活性化ワークショップを開催しました。地域活性化に向けた「地域が未来に対してやりたい思い」を産学官が共有し、課題とその解決方法を議論することで、新たなアイデアを入れ込むことを目的に、新城市をはじめ7自治体の職員を含む産学官関係者52名に参加いただきました。

当日は、産学官の枠にとらわれない活発な議論が交わされ、「自治体規模に関わらず課題や思いは共通」であることが相互に理解できました。ワークショップを機に産学官の間で具体的な連携の検討が始まっています。私はファシリテーターを務めさせていただく中で、産学官連携の推進には、自治体の強い思いがカギとなり大切であると感じました。「カチツと」よりも「ゆるやかな」産学官連携を、地域コミュニティと共に地域の活性化に向けて取り組みたいと思います。

文責 名古屋大学

未来社会創造機構

特任准教授 吉川正



ID 349599882 問合せ:学校給食課(TEL.22-9906)

## 新城ZIBASAN レシピコンテスト

地場産物への興味関心を高め、栄養バランスなどの知識や理解を深めることを目的に、市内小中学生を対象として新城市地産地消費推進協議会がレシピコンテストを開催しました。

新城市産の野菜を使い、加熱調理した一品料理を応募条件とし、応募された21点の中から、一次審査で5品に絞りました。

二次審査では実際に応募者に調理をしてもらい審査員が試食を行いました。見た目、味、アイデア、作りやすさの4項目を基準に審査を行い、最優秀賞には新城市産のじゃがいも、玉ねぎ、さつまいもを使用した「カレー肉じゃが」が選ばれました。この料理のポイント、さつまいもの皮を残して彩を美しく、さつまいもの存在感を表したところです。

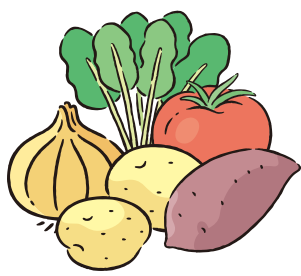
最優秀賞に選ばれたレシピの他にも、新城市産のほうれん草やトマトを使用したパスタや春巻き、八名丸

里いものから揚げや、里いもと白玉粉を混ぜ合わせて作る里芋ぜんざいなど様々なアイデアのレシピの応募があり、地場産物の魅力の再発見につながる機会になりました。



▲最優秀賞 カレー肉じゃが

最優秀賞等選ばれたレシピは市ホームページで紹介されていますので、ぜひご覧ください。



ニューキャッスルの日制定  
おめでとうございます!



デイビッド・フォークナーさん



問合せ:市民自治推進課(TEL.23-7697)

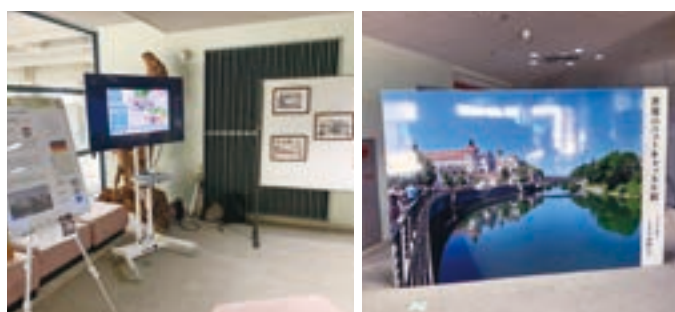
## 11月13日は ニューキャッスルの日

新城市では、11月13日をニューキャッスルの日として制定しました。この日は第1回世界新城サミット(今のニューキャッスル・アライアンス会議にあたるもの)が新城市で開催された日です。

今後は新城市の歴史的、文化的行事を世界に広く周知するとともに、多文化共生、国際交流の理解を深める取組を強化して市内で実施していきます。展示、出前授業、イベントなどを随時行っていく予定ですので、ぜひご参加下さい!



▲第1回世界新城サミット記念植樹の様子



▲令和5年8月に行ったニューキャッスル展

5月の休館日 20日(月)、31日(金)

開館時間 9:00~20:00

新城図書館  
ホームページ

新城図書館だより

問合せ:新城図書館(TEL.23-2333 FAX.24-3415)

### 〈今月のチュウモク本〉

一般書

### 「おしごとそうだんセンター」

ヨシタケ シンスケ / 著  
背ラベル [726.6323]



仕事を探す宇宙人が、おしごとそうだんセンターのお姉さんに、仕事を紹介してもらおうのですが、何とも珍しいものばかりで…。二人が考える「そもそも仕事って…」のお話。

子どもだけでなく、大人も楽しめる、ヨシタケさんの絵本もおすすりめです。

「りゆうがあります」  
「ふまんがあります」  
「このあとどうしちゃおう」など。



\*ヨシタケさんの絵本はドリームサロンの絵本作家コーナーに集めてあります。  
\*一般書の「あるかしら書店」も傑作です!

### 開催中の主な特集や展示

- “こどもの本総選挙”  
全国の小学生が投票した  
“一番好きな本”
- “母の日” 絵本
- 本屋大賞受賞本
- 大河ドラマ「光る君へ」

このほか、話題本コーナーもあります。  
一度ご来館ください。



1位



ヨシタケさん / 作

### こどもの読書週間と特別貸出のお知らせ

4月23日(火)から5月12日(日)は、  
「こどもの読書週間」です。

期間中は、一人15冊・3週間  
までの特別貸出を行います。子  
ども向けの本を多数展示してい  
ます。

是非ご利用ください。





問合せ:こども未来課(TEL.23-7622)

### 子育て支援センター

新城市には「新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例」があります。福祉に関わる仕事は多岐にわたり、私たちの生活に欠くことはできません。やりがいと魅力ある「福祉のお仕事」を隔月で紹介いたします。

少子化や核家族の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化の中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感に対応するため、新城市では、子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点として市内に3カ所の子育て支援センターを設置しています。未就園の子どもと保護者の方を対象に、安心して遊べる場所、悩みを相談できる場所として親子が気軽に集える場所を提供し、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健全やかな育ちを支援しています。

### 子育て支援センター 職員の仕事

子育て親子が交流を行う場所として触れ合い遊びなどの定期的な広場の開催や、子育てについての相談、子育て支援センターだよりの発行、情報の提供、助言その他の援助を行っています。

#### ■城北子育て支援センター

開館時間 午前9時～午後3時

電話 23-0355

#### ちびっこ広場

毎月1回第3水曜日

午前10時30分から

☆ふれあい遊び、リズム遊び、読み聞かせ、パネルシアター、制作など親子で楽しめます。



#### ■長篠子育て支援センター

開館時間 午前9時～午後5時

電話 32-3221

#### たんぼぼ広場

毎日 午前11時から

☆絵本や紙芝居、パネルシアター、親子ふれあい遊びなど、その日によって内容はいろいろですが親子でたくさん時間が楽しめます。



#### ■作手子育て支援センター

開館時間 午前9時～午後3時

電話 38-1351

#### ころころ広場

毎月2回第2、4火曜日

午前10時から

☆ふれあい遊びやリズム遊び、エプロンシアター、製作、読み聞かせなど親子で一緒に楽しめます。





# しみんのトビラ



## 春のコールスローサラダ ポン酢ドレッシング



### 材料(4人分)

- 春キャベツ ..... 100g
- にんじん ..... 小1/2本
- 新玉ねぎ ..... 1/2個
- ブロッコリー ..... 1/4株
- 新じゃがいも ..... 2個
- ハーフベーコンスライス ..... 4枚
- 塩、こしょう ..... 適量

### 〇ドレッシング

- 新玉ねぎ ..... 1/2個
- 夏みかん絞り汁 ..... 大さじ2
- ポン酢 ..... 大さじ2
- オリーブオイル ..... 小さじ1

### 作り方

- ① 春キャベツは葉と芯に分け、それぞれ千切りにする。にんじんは皮をむいて千切り、新玉ねぎはスライス、ベーコンは小口からスライスする。
- ② ブロッコリーは小房に分けて2分ほど茹で、ザルに上げて水切りする。新じゃがいもは皮をむき4つ割にして少量の塩を入れた水で茹でる。じゃがいもが軟らかくなったら水を捨て、粉ふきいもにして塩こしょうをする。
- ③ 小さめのボウルに新玉ねぎをすりおろす。夏みかんの果汁を絞ってボウルに加える。ポン酢とオリーブオイルを加え、よくかき混ぜてポン酢ドレッシングを作る。
- ④ ①の野菜とベーコンを③のドレッシングで和えて皿の中央に盛る。周りに②のブロッコリーと粉ふきいもを盛り付ける。

レシピ：農村輝きネット・しんしろ

問合せ 農業課 (TEL23-7632)

## 春の市民芸能祭

日時 5月26日(日)正午～

場所 新城文化会館小ホール

内容 大正琴の会、民謡研究会、舞踊研究会、ダンス愛好会、吹奏楽団

費用 無料

問合せ 市文化協会 (TEL23-7656)

## 「多文化親子ふれあいひろばピーカブー 2024」参加親子を募集

未就園児を持つ親子のみなさん、国籍を問わず子ども同士のかかわりを楽しんだり、異文化を体験したりしませんか。歌や手遊び、ゲームなどをはじめ、日本の伝統行事や英語など外国語に親しみます。

回数 年間16回程度 (初回5月21日(火)午前10時～)

定員 親子21組程度 (先着順)

費用 1家族5,000円 (保険など含む)

申込 新城市国際交流協会ウェブサイト内の申込フォームに必要事項を入力して送信 (受付開始5月8日(水)正午～)

問合せ 新城市国際交流協会 (TEL23-1940、メール:siea@tees.jp)



▲申込フォーム

市民の皆さんからの情報をお待ちしています。イベント紹介や募集、地区の出来事など皆さんからの耳よりの話をお寄せください。問合せ 23-7623 (秘書人事課)

## はじめての日本語教室 日本語サポーター（ボランティア）募集

日本語が全く、またはほとんど話せない外国人を対象とした「はじめての日本語教室」を開講します。現在、指導者とともに学習者の学びを支える日本語サポーターの方を募集します。

**日程** 第1期7月6日(土) 10:00～12:00

**場所** まちなみ情報センター2階

**その他** 原則毎週水曜日19:30～21:00にも外国人のための日本語教室を開講しています。場所は、まちなみ情報センターです。こちらの日本語ボランティアも随時募集中です。

**問合せ** 新城市国際交流協会（TEL23-1940、メール：siea@tees.jp）

## 高校生海外派遣（モンテネグロ）応募受付中

世界中の「新しい城」の名をもつ都市間で交流を行うニューキャッスル・アライアンス。都市間の若者交流としてモンテネグロのヘルツェグ・ノヴィ市へ市内在住の高校生を派遣します。

**派遣期間** 8月20日(火)～27日(火)

**対象** 市内在住、在学の高校生

**定員** 10名

**費用** 約26万円程度を予定（総額約31万円、うち市からの補助5万円）

**申込** 持参またはメール、郵送で申込みください。募集要項、応募用紙などは協会事務局（市役所3階）、ホームページ（<http://siea-nc.org/>）で入手できます。

**申込期限** 持参、郵送：5月2日(木)17:00 Eメール：5月6日(月)23:59

**問合せ** 新城市国際交流協会（TEL23-1940、メール：siea@tees.jp）



## 新城吹奏楽団第98回定期演奏会

組曲「惑星」など多数の曲目を演奏します。

**日時** 5月12日(日)14:00

**会場** 新城文化会館大ホール

**費用** 一般前売り800円（小中高生500円）

**問合せ** 河合（TEL23-0713）



## 参加者募集!新城吹奏団第100回定期演奏会

**開催予定日** 令和7年5月11日(日)

**応募資格** どなたでも大歓迎



**申込** 令和6年5月31日までに申込み

**問合せ** 河合（TEL23-0713）



▲申込フォーム

## Shinshiro Jazz開催

**日時** 6月2日(日)13:30～（開場13:00）

**場所** 新城文化会館小ホール（全席自由）

**費用** 一般前売り4,500円（小学6年以下2,000円）

**チケット** 実行委員会事務局、新城文化会館、申込フォームなどから購入できます。

**問合せ** 関原（TEL090-3256-2946、メール：info@shinshiro-jazz.com）



▲申込フォーム



## ふれあいフェスティバル

お子様からお年寄りまで様々な方が楽しめるイベントとして、ふれあいフェスティバルを開催します。

屋外では、地元ダンサーグループの ENDLESS や奥三河PR大使の岸かなえさんによるイベントと 40 店舗の出店者によるマルシェ&フードゾーンが、屋内では、子供たちがみんなで遊べる特大滑り台にホールの舞台裏体験ツアーの他、折り紙体験や編み物・写真の展示などがあります。

日時 5月18日10:00~16:00

場所 新城文化会館

費用 無料

問合せ 新城文化会館 (TEL 23-2122)



あらかると

まちの話題

## 大塚製薬株式会社と「健康増進及び健康経営の普及促進等に関する連携協定」を締結しました

2月21日(水)

市民の健康維持と増進のため熱中症やフレイルなどの対策講座の開催、市内企業の健康経営の普及促進、さらに災害時の物資提供協力などについて連携協定を締結しました。



## 新城市“初・新型”の消防団車両を導入しました

3月10日(日)

山吉田分団第1班（下吉田）と東陽分団第1班（湯谷）の小型動力ポンプ付積載車を更新しました。

「運転免許を持つ誰もが運転でき、天候や季節を問わず市内のどこへでも出動できる車両」をコンセプトに、これまでトラック型であった車両をワンボックス型に変更しました。

ワンボックス型の小型動力ポンプ付積載車は、愛知県内では名古屋消防団に続き2番目の導入となります。



## しんしろ軽トラ市「のんほいロット」で“のんすけ”の誕生を祝う

3月24日(日)

新城市の営業部長でもある“のんすけ”の誕生会が軽トラ市で開催されました。雨が降る中、多くの来場者にお祝いされた“のんすけ”は大喜びでした。また、スズキ株式会社社長の鈴木俊宏氏すずき としひろらによる餅投げも行われました。







## OSJ新城トレイルレース開催

3月23日(土)、24日(日)

愛知県民の森を中心にトレイルレースが開催されました。県内外から多くの選手が訪れ、2日間で約1,150人が参加しました。



## 加藤恵吾さんが第32回技能グランプリで内閣総理大臣賞を受賞

3月28日(木)

2月に北九州市で開催された技能グランプリに愛知県代表として参加し、内閣総理大臣賞を受賞した報告を市長にしました。

加藤さんは建築大工部門に出場し、6回連続で愛知県代表として技能グランプリに出場されています。



## 公益財団法人 B&G 財団と防災協定を締結しました

3月14日(木)

新城市は、B&G 財団から油圧ショベルやスライドダンプ、救助艇、防災倉庫の整備支援を受けました。さらに、愛知県内で初めて B&G 財団と防災協定を締結しました。

提供を受けた整備品は、災害時に有効活用していきます。



## あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携協定を締結しました

3月21日(木)

市民の安全安心な暮らしなどができるよう、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と協定を締結しました。あいおいニッセイ同和損害保険株式会社が保有する自動車運転挙動データから、急ブレーキをかけた場所などの情報提供を受け、事故防止などに活かしていきます。

